両市長のあいさつ 協議会から報告書を受けて

東海市長 鈴木淳雄

第3回協議会の中間報告を受け 知多市さんとともに、病院経営と新 病院建設を進めるため、市議会の ご賛同をいただき、「西知多厚生 組合」に病院事業を移す手続きを 進めておりましたが、1月14日付け で、愛知県知事から許可をいただ きました。22年度以降、病院事業 は「西知多医療厚生組合」で進め ていくことになりますが、地域医療 を守り、市民の安心と健康を守るた め、協議会の報告書を尊重しス ピード感をもって新病院建設に取 り組んでまいりたいと考えておりま

知多市長 加藤 功

本協議会の報告書から、現在 の医療を取り巻く厳しい状況に立 ち向かい、地域医療を守るため の医療機能の再編、新病院の建 設を進める上では、スピードが大 事であるということを改めて実感 いたしました。本協議会において、 幅広い視点から報告していただ いた内容を尊重し、この地域に安 心で信頼される医療を確保できる よう組合議会や市議会と相談を 重ねながら、スピード感をもって、 新病院の建設に取り組んでいか なくてはならないと考えておりま す。

など地域の医療関係者と市民などが情報を共

お互いの立場や関わり方を相互に理解で

きる場を設け、医療に対する地域ぐるみの取

三反田)の4地区を報告

市緑町)④

八幡東部地区周辺(知多市鎌が谷・

知多市平野・八幡)③緑町北部地区周辺(知多

父町)②信濃川 ①高横須賀地区

東部地区周辺(東海市養父町、 周辺(東海市高横須賀町

養

組みとなることが望まれ

院に必要な診療科や機能などを見極めた計画

を進めなければならない。また、開業医



報告書を受け取る東海市長(中) と知多市長(左)

報告事項

●新病院建設候補地の選定状況について

両市が選定した新病院の建設候補地として、

統合・再編についての流れ(イメージ)

現行

東海市民病院

本院:199床 分院:154床

知多市民病院

300床

平成22年4月1日から



西知多医療厚生組合

(一部事務組合/地方公営企業法一部適用)

経営統合

東海市民病院

知多市民病院

※両病院における医療機能の再編等を推進

経営統合後5年を目途に新病院を開院



西知多医療厚生組合

(新病院)

完全統合

見をお聞か

せください。

新病院 500床程度

※建設場所 ①両市の市境付近

②交通アクセスに優れている

東海市·知多市病院連携等協議会事務局 皆さんの意 〒478-8640 知多市新知字永井2-1(知多市民病院内)

TEL (0562)55-1155 (内線 5222、5223)

FAX (0562)55-1291

URL http://www.city.chita.aichi.jp/byoren/ E-mail byoren@city.chita.lg.jp

報告書は、協議会事務局で配布・ ムページで閲覧できます しているほ

ホ

東海市・知多市病院連携等協議会だより



第5回(最終回)協議会を知多市勤労文化会館で開催





開業医などとの連携と役割分担により、新病 院が担うことは不可能であることから、地域の 地域が必要とする医療機能のすべてを新病

第5回協議会

適用とするものの、新病院の運営に向けて地方 統合を考慮して現状の地方公営企業法の一部 管が適当である。 事務組合「西知多厚生組合」への病院事業の移 化の検討を考慮すべきである。 公営企業法の全部適用や地方独立行政法人 経営形態については、

●新病院建設に向けた取組みについて



東海市•知多市病院連携等協議会

報告書を両市長へ提出

報告書の内容(抜粋)

が、医師の確保 常に厳しく、 東海市民病院と知多市民病院の経営状況は非 新病院建設を早期に実現すること や施設修繕経費の節減につなが

「経営統合の形態」などについて報告書をまとめ、両市長に提出しました。新病院の建設候補地の選定状況を報告。また、「新病院の姿」「再編等の進め方」東海市・知多市病院連携等協議会が1月29日開催され、両市で進められている 機能の向上が期待できる。 るとともに、スケ ●新病院の姿について 地域完結型の中核病院としての役割を果た ルメリットを生かした医療

所にできるだけ早期に建設することが望ましい 医療機能の 再編等の進め方について ために必要な500床程度の病床数を確保 両市の市境付近の交通の利便に優れた場 前上、

現していくための取り組みを着実に進める必要 点に、経営の改善と新病院への移行を円滑に実 ●経営統合の形態について 特に救急医療の確保を重

がある。

向けて両市が共同で設置している既存の一 速やかな実現に 、円滑な 部 10 8 7 月月月 30 17 3 日日 12 月 15 日 11 11 月 月 6 2 日 日

経営統合の方法については、

年

12 12 月 月 14 17 16 日 日日

29 日

亰

両

市連知西 市長〈報告書を提出連携等協議会開催(第5回)。両知事許可

り続けることが、最も望ましいり続けることが限界となっているりたけ、大学を中心とした「東海市・知多市医療連携等あり方検討会は、両市民病院の経営や施設を完全に統合し、適切な場所に適正規模の新病院の経営や施設を完全に統合し、を建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを建設することが、最も望ましいを表している。 以下「連携等協議会」)」を設置海市・知多市病院連携等協議会(具体的な協議を進めるため、「東による医療機能の再編等についてによる医療機能の再編等について

2**1** 2 **年** 17 日

4月

これまでの経緯

7 月**年**